



TRIMBLE SiteVision

屋外型拡張現実システム

屋外型の拡張現実システム『Trimble SiteVision』

Trimble の高性能 GNSS 技術と Android、Windows10 アプリを組み合わせた新しい AR 技術 (Augmented Reality System) で構築された Trimble SiteVision は、世界で初めての屋外型の高精度拡張現実システムです。Trimble SiteVision を使用すれば、新設の道路や構造物、既存の地下埋設物、完成時の景観などの仕上がりイメージを、現実空間に重ねた状態で 360°確認することができます。ユーザーは、2 次元の各種図面や地形図から、立体設計物を想像する必要がなくなります。

拡張現実 AR

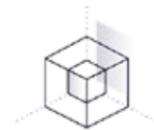
主な特長

- ▶ 現場で 3D 設計空間と現況を 3 次元で重ね合わせて確認することができます。現場説明会や施工前・中・後の確認等、関係者とのコミュニケーションを支援します。
- ▶ Trimble Connect では、TRB、SKP、VCL、TTM、DWG、LandXML、IFC、SHP の各種設計データが扱えますので、SketchUp、Trimble BusinessCenter、AutoCAD、TrendCore 等お使いの設計データから SiteVision がご利用いただけます。
- ▶ 軽量でポータブルなハンディタイプと高性能 GNSS 受信とコントローラを使用したローバータイプで、目的別の利用が可能です。



複合空間の高精度マッチング

Trimble SiteVision なら、現実空間に設計空間を高精度にマッチングさせることが可能です。正確な座標が付与された 3 次元設計データ、Trimble GNSS レシーバーやデバイス、Android や Windows の SiteVision アプリとの連携により、現場と設計データの 3 次元位置合わせを自動で実行します。Trimble SiteVision は、建設ライフサイクルのあらゆる段階で、計画と現況の可視化、進捗状況の確認、および効率化のための施策を検討するための材料としてなど、さまざまなシーンにおいて活躍します。



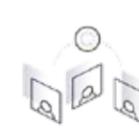
3D で視覚化

3D モデルを地面の上または下に、実際のスケールで任意の角度から配置して表示します。



測る

GNSS 電子距離測定、拡張現実を使用して位置を測定し、現場のデータをより把握します。(ハンディタイプのみ)



協力する

どなたでも理解しやすいビジュアル化により、リアルタイムでのコミュニケーションや共同作業を支援します。



報告する

写真を撮り記録した測定値をもとに、タスクを作成してチームメンバーに割り当てることができます。

Trimble SiteVision Android Handy



高精度 GNSS アンテナ

着脱サンシェードは晴天時の画面の視認性を向上させます。

受信衛星数、精度、ジャイロの状況をビュー

ピットビュー

距離スライダー

Android スマートフォン SiteVision アプリ (Android OS) クラウドサービス Trimble Connect VRS 補正情報

断面スライダー

現場で距離測定を行うための電子距離測定装置 EDM を搭載。

透明スライダーで、設計データを透過させ現況と重ね合わせて確認。

アプリケーションアイコン。タップまたはスワイプすると、測定、切盛差、キャブチャ等様々なツールを利用することができます。

ハンドル部に大容量充電式バッテリーを搭載しながら、軽量でポータブルな携帯型ユニットを実現しました。

Trimble SiteVision Windows10 Rover



Trimble SPS986 GNSS スマート受信機 TILT 機能で、傾いていても計測可能

Trimble TSC7 コントローラまたは Trimble T7 コントローラ (Windows10)

レイヤーの表示非表示。必要なデータのみを確認します。

カーボンポール

SiteVision アプリ (Windows10) クラウドサービス Trimble Connect VRS 補正情報

専用ブラケット

3D/2D ビュー切替